

令和5年度子ども・福祉政策部予算見積総括表

一般会計

令和5年度予算見積額	39,630,536 千円
令和4年度当初予算額	38,099,413 千円
差引増減額	1,531,123 千円
対前年度比率	104.0 %

災害救助基金特別会計

令和5年度予算見積額	178,558 千円
令和4年度当初予算額	151,373 千円
差引増減額	27,185 千円
対前年度比率	118.0 %

母子父子寡婦福祉資金特別会計

令和5年度予算見積額	82,304 千円
令和4年度当初予算額	41,610 千円
差引増減額	40,694 千円
対前年度比率	197.8 %

総計

令和5年度予算見積額	39,891,398 千円
令和4年度当初予算額	38,292,396 千円
差引増減額	1,599,002 千円
対前年度比率	104.2 %

(注)上記には、人件費を含まない。

令和5年度 子ども・福祉政策部予算見積の概要

1 令和5年度予算の基本的な考え方

- 子ども・福祉政策部では、「新型コロナウイルス感染症対策の推進」、「日本一の健康長寿県構想の推進」、「少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大」及び「県民の安全・安心の確保のための体制づくり」の**4つの柱**で予算見積を行っています。
- 1つ目の柱「**新型コロナウイルス感染症対策の推進**」としましては、社会福祉施設等の感染拡大の影響を最小限にとどめるため感染症対応力の強化を図ります。また、経済影響対策として、生活福祉資金の償還開始に向けた伴走支援体制の充実など、生活に困窮する方々の生活の立て直しに向けた支援を強化します。
- 2つ目の柱「**日本一の健康長寿県構想の推進**」としましては、「**高知型地域共生社会**」の実現に向けて、すべての市町村で包括的な支援体制が整備されるよう、働きかけを強めるとともに、「つながり」や「ソーシャルワーク」を意識した地域の人づくりを推進します。加えて、地域福祉の拠点であるあったかふれあいセンターを活用した支えあいの地域づくりや農福連携の推進などを通じた社会参加の場づくりに取り組みます。
また、「**子どもたちを守り育てる環境づくり**」としましては、住民同士がつながり地域全体で子育て世帯を支えあう「住民参加型の子育て支援」の取り組みを強化します。
加えて、児童虐待やヤングケアラーへの対応として、教育とも連携した発生予防・早期発見や多職種連携による支援の仕組みづくりに取り組みます。
- 「**デジタル化**」の取り組みとしましては、あったかふれあいセンターのICT環境整備への支援や、介護・障害分野のICT機器の導入支援、子育て応援アプリの活用など、各分野でデジタル技術を活用することで、県民サービスの向上を図ります。
- 3つ目の柱「**少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大**」では、まず、「**少子化対策の充実**」としましては、男性の育児休業等を促す研修パッケージの実施など官民協働の取り組みを推進するとともに、新たに「**社会人交流サークル**」を開催し、若い世代の出会いの機会の創出に向けた取り組みを強化します。
「**女性の活躍の場の拡大**」としましては、年度内に策定する「女性の活躍推進計画アクションプラン」に基づき、施策の強化を図ります。
- 4つ目の柱「**県民の安全・安心の確保のための体制づくり**」としましては、災害時要配慮者の個別避難計画の作成を支援するとともに、人権尊重の社会づくりに向けて、特にインターネット上の人権侵害への対策を強化します。

2 令和5年度一般会計予算見積額

単位：百万円

() 内は一般財源

項目	R5当初 見積額	R4当初 予算額	増減 (R5 - R4)	主な増減理由
1 新型コロナウイルス感染症 対策の推進	579 (139)	354 (133)	225 (6)	<ul style="list-style-type: none"> ●介護事業所等における新型コロナウイルス感染症流行時のかかり増し費用への補助見込みの増+237(+1) ●児童福祉施設等の個室化等に係る費用への補助見込みの減△9(△4)
2 日本一の健康長寿県構 想の推進 I 健康寿命の延伸に向けた 意識醸成と行動変容の促進 II 地域で支え合う医療・介 護・福祉サービス提供体制 の確立とネットワークの強化 III 子どもたちを守り育てる環 境づくり	31,115 (25,107)	29,792 (23,837)	1,323 (1,270)	<ul style="list-style-type: none"> ●国の経済対策に伴う妊婦・子育て家庭への給付費の増+409(+78) ●障害児施設入所者見込みの増に伴う給付費等の増+306(+306) ●旧中央児童相談所解体工事等の増+118(+118) ●障害者自立支援事業費のサービス利用者見込みの増に伴う給付費等の増+77(+299) ●地域共生社会の実現に向けた市町村への補助見込み等の増+53(+56) ●あつたかふれあいセンター事業費補助金の国事業への移行等に伴う減△33(+27) ●軽費老人ホーム事務費補助金の内容拡充に伴う増+60(+60) ●介護給付費負担金の増+71(+71)
3 少子化対策の充実・強 化と女性の活躍の場の拡大	1,664 (1,505)	1,654 (1,528)	10 (▲ 23)	<ul style="list-style-type: none"> ●高知家の女性しごと応援室の体制強化等に伴う増+21(+15) ●児童手当費の見込みの減△12(△12)
4 県民の安全・安心の確 保のための体制づくり等	7,018 (2,857)	6,961 (2,773)	57 (84)	<ul style="list-style-type: none"> ●ふくし交流プラザのエレベーター更新工事等の増+81(+84) ●生活保護電算システム用端末機器の更新等に伴う増+13(+17) ●隣保館耐震化の補助見込みの減△46(△15)
部 合 計	39,631 (29,409)	38,099 (28,089)	1,531 (1,320)	再掲分を除く

令和5年度 子ども・福祉政策部の施策のポイント

1. 新型コロナウイルス感染症対策の推進

※()は一般財源、[]は令和4年度当初予算

1 社会福祉施設等における感染拡大防止対策への支援

社会福祉施設等における感染拡大の影響を最小限にとどめるため、医療機関との連携体制の整備や感染症対応力の強化、相互支援のネットワークづくりを推進します。

拡

介護事業所等サービス提供体制確保事業費 **240,694千円 (-千円)**
[6,000千円 (-千円)]

新型コロナウイルス感染症流行時における介護サービスの継続を図るため、緊急時の介護人材の確保と職場環境の復旧・改善を支援します。

■補助先：社会福祉法人等 ■補助率：定額

2 経済影響対策

長引くコロナ禍で生活が困窮した方の生活や就労支援を行うほか、生活福祉資金特例貸付の償還開始 (R5.1月～)に向けた伴走支援体制を強化します。

拡

生活困窮者自立相談支援事業委託料 **96,542千円 (41,417千円)**
[92,046千円 (39,056千円)]

生活福祉資金特例貸付の利用者をはじめとする生活に困窮する方の生活の立て直しをサポートするため、就労支援などの状況に応じた支援を行います。

<拡充内容> 相談支援体制の強化 (12町村→13町村/23町村)

次世代

2. 日本一の健康長寿県構想の推進

地域で支え合う医療・介護・福祉サービス提供体制の確立とネットワークの強化

1 「高知型地域共生社会」の推進

これまでの「高知型福祉」の強みを活かし、オール高知で分野横断的な行政の支援体制づくりやあつたかふれあいセンターを活用した支え合いの地域づくりに取り組み、「高知型地域共生社会」の実現を目指します。

拡

支え合いの地域づくり事業費 **297,402千円 (282,601千円)**
[244,224千円 (226,872千円)]

複雑化・複合化した課題に対応し、誰一人制度の狭間に陥らせないため、①「包括的な支援体制」を整備する市町村への支援を強化するとともに、②「ソーシャルワーク」や「つながり」を意識した分野横断的な支援のネットワークづくりを推進します。

<拡充内容>

拡

☑ 重層的支援体制整備事業交付金 238,504千円 (238,504千円)
[201,933千円 (201,933千円)]

包括的な相談支援体制の整備を促進するため、介護、障害、子ども、生活困窮の4分野の既存事業の補助金を一括交付します。(R4: 2市町→R5: 4市町に拡大予定)
※「移行準備事業」を含めるとR4: 6市町→19市町村に拡大予定

拡

☑ 重層的支援体制整備事業委託料 9,252千円 (2,314千円)
[11,358千円 (3,953千円)]

市町村の包括的な支援体制づくりや「つながり」を意識した地域の人づくりを進めるため、専門アドバイザーを派遣するほか、分野横断的な支援のネットワークを構築するための研修事業（「ソーシャルワークの網の目構築プロジェクト（仮称）」）を実施します。

新

次世代

☑ 地域共生社会フェスタ（仮称）開催委託料 9,418千円 (9,418千円)
[-千円 (-千円)]

県民理解を深め、支え合いの地域づくりを進めるため、地域共生社会関連の総合的な啓発イベントを開催します。併せて、シンボルマークを発表し、県民運動として幅広く活用します。

拡

次世代

デジタル

あったかふれあいセンター事業費（あったかふれあいセンター事業費補助金）
373,297千円 (369,497千円)
[384,312千円 (331,637千円)]

「高知型地域共生社会」の実現を図るため、地域福祉の拠点として集いや見守り、生活課題に対応した支え合い活動を行う「あったかふれあいセンター」の運営を支援します。

■補助先：市町村 ■補助率：1/2、10/10

<拡充内容> 多世代・多用途対応に向けたデジタル環境整備に係る支援10/10（all国費）
※ 重層的支援体制整備事業の活用による補助金等削減額：8市町村▲21,782千円

拡

デジタル

自殺対策費（メンタルヘルス総合サイト構築委託料等）
43,287千円 (16,297千円)
[24,766千円 (5,738千円)]

本年度策定する自殺対策行動計画に基づき、分野を超えた連携体制を強化するほか、自殺や自殺につながりやすい依存症等のメンタルヘルスの総合的な情報発信を強化し、県民一人ひとりの気付きや見守りを促す啓発を行います。

<拡充内容> メンタルヘルス総合サイトの構築、ゲートキーパー研修や啓発動画を掲載

2 障害などにより支援を要する人がいきいきと暮らせる環境づくり

障害などにより支援を要する人がいきいきと暮らせる環境づくりを進めます。また、障害者差別解消法の施行（R6.4）に対応し、新たに県条例の制定と社会全体の機運醸成を図るとともに、デジタル技術を活用した情報格差の解消（情報アクセシビリティの向上）などに取り組みます。

拡

農福連携推進事業費

25,828千円(595千円)

[12,782千円(47千円)]

障害のある方や生きづらさを抱える方の居場所や働く場の確保と農業の担い手確保の両立を図るため、各地域の農福連携支援会議を核とした農福連携の取り組みを推進します。

<拡充内容> 農福連携支援会議に先進地のアドバイザーを派遣、農業者や福祉関係者の理解を深めるための先進地を視察するツアーなどを実施

拡

障害福祉サービスデジタル化支援事業費補助金等 7,025千円(2,631千円)

[7,405千円(2,728千円)]

視覚に障害のある方の情報へのアクセスをやすくし、安心した暮らしを確保するため、訪問等によるICT機器の活用に向けた支援を行います。また、障害福祉サービス事業所へのICT機器の導入を推進します。

<拡充内容> 視覚障害者向けの訓練用スマートフォンの確保、パソコンボランティアの派遣の充実など

次世代

デジタル

3 介護・福祉人材の確保

介護・福祉人材の安定的な確保と定着及び福祉サービスの充実を図るため、多様な働き方の普及やマッチングの強化を図るとともに、認証評価制度の取得促進やノーリフティングケア・デジタル技術の導入を推進します。加えて、しごとの魅力発信を強化します。

拡

中山間地域介護・障害福祉サービス等確保支援事業費補助金

72,984千円(50,855千円)

[54,425千円(51,387千円)]

介護・障害福祉サービスの継続的・安定的な提供と、円滑な人材確保につなげるため、中山間地域の実情に応じた経営に要する経費を支援します。

■補助先：市町村等 ■補助率：1/2～10/10

<拡充内容> 【介護】新規雇用した場合の一時金や有料道路使用料への支援など
【障害】児童発達支援事業所等サービス利用者の送迎経費への支援など

次世代

拡

福祉人材センター運営委託料

91,109千円(36,158千円)

[82,994千円(35,581千円)]

介護・福祉人材を確保するため、福祉人材センターを主体としたマッチングの機能強化や、高齢者・主婦層などが働きやすく、介護職員の負担軽減につながる介護助手の導入を促進します。

<拡充内容> オンライン就職フェアの開催、介護助手のOJT研修手当等経費への助成

拡

福祉・介護の仕事広報事業費

11,372千円 (110千円)

[5,602千円 (55千円)]

福祉・介護の仕事のネガティブイメージを払拭し、社会的評価を向上させるため、「介護の日」イベントを開催するほか、しごとの魅力の情報発信を強化します。

＜拡充内容＞ 介護の仕事の魅力とプライドを発信する広報展開（ポートレート作品展の開催・メディア広報等）、ノーリフティング「高知モデル」の情報発信の強化

デジタル

介護事業所デジタル化支援事業費

153,580千円 (-千円)

[127,028千円 (-千円)]

業務効率化・省力化による職員の離職防止と利用者サービスの向上を図るため、介護事業所における見守りや入浴支援等の介護ロボットや、記録・共有・請求業務を一気通貫で行うことができるICT機器等の導入を促進します。

■補助先：介護事業所 ■補助率：1/2、3/4

＜拡充内容＞ 補助率の嵩上げ (1/2→3/4) ※令和5年度まで

子どもたちを守り育てる環境づくり

1 子育てしやすい環境づくり

子育て家庭の孤立を防止し、安心して結婚、妊娠・出産、子育てできる高知県を実現するため、住民同士がつながり地域全体で子育て家庭を支え合う「住民参加型の子育て支援」を推進します。

加えて、国の経済対策に対応し、妊婦等に対する出産育児関連用品の購入費等への助成（妊娠届・出産届時各5万円で計10万円）を行います。※12月補正にもR4年度分を計上予定

拡

母子保健・子育て支援総合交付金

78,046千円 (78,046千円)

[37,544千円 (37,544千円)]

次世代

地域の実情に応じたよりきめ細かな支援を行うため、妊娠期から子育て期の支援メニューを統合した総合交付金を創設し、市町村が実施する子育て支援の取り組みを一体的に支援します。

■補助先：市町村 ■補助率：1/2～10/10

＜拡充内容＞ 住民参加型の相談支援体制や見守り体制の充実に向けた子育てピアサポーター（先輩ママ）及び地域子育てボランティアへの支援
産後うつ予防や育児サポートに効果的な産後ケアの「利用モニター制度」の導入（適用時の利用料助成）など

新

子育て応援パスポート事業等委託料

(29,539千円 (15,001千円)

[-千円 (-千円)]

デジタル

「子育て応援の店」の活動を活性化し、地域全体で誰もが楽しく子育てできる環境づくりを進めるため、アプリを活用した「子育て応援の店」の利用促進を図るとともに、行政支援サービスのプッシュ型の情報発信を行います。

2 厳しい環境にある子どもたちへの支援

子どもや家庭を孤立させず早期に支援につなげるため、児童虐待の発生予防と早期発見、児童福祉を中心とした多職種連携による支援の仕組みづくりを推進します。特に、児童福祉と教育との連携を一層強化するため、学校からの「つなぎ」の目安づくりや研修を充実させるなど、取り組みを強化します。併せて、SNSを活用した相談しやすい環境づくりを進めます。

拡 子どもの見守り体制推進交付金 **19,984千円 (19,984千円)**
[25,293千円 (25,293千円)]

市町村における児童虐待を含む子どもの家庭相談体制を強化するため、「子ども家庭総合支援拠点」の設置を推進します。

■ 交付先：市町村 ■ 交付率：1/2,1/4

<拡充内容> 「こども家庭センター」の設置を見据え、専門職の配置や母子保健と児童福祉の一体的支援の強化を働きかけながら、拠点の設置を推進

拡 ヤングケアラー支援体制強化事業費 **29,837千円 (11,576千円)**
[20,581千円 (8,729千円)]

次世代

ヤングケアラーの社会的認知度を高め、早期発見から早期支援につなげるため、学校との連携を強化するとともに、多分野・多職種連携によるチーム支援の体制を構築します。

<拡充内容> ヤングケアラーコーディネーターの増員、多職種によるワークショップの実施、学齢に応じた研修素材の作成・配布、出前授業の実施など

拡 社会的養護自立支援事業費等 **104,387千円 (52,197千円)**
[73,292千円 (36,647千円)]

次世代

児童福祉法の改正施行（R6.4施行）に対応するため、入所児童や施設等を退所した方（ケアラーバー）が、安定的で自立した生活を送ることができるよう、里親や児童養護施設等の支援体制を強化します。

<拡充内容> 年齢要件により退所となる方を児童養護施設等で継続支援退所後のケアの充実に向けた支援員を増員

新 SNS相談事業委託料 **16,269千円 (8,134千円)**
[-千円 (-千円)]

デジタル

児童虐待の未然防止や早期発見に向けて、子どもや保護者自身がより相談しやすい環境を整備するため、新たにSNSによる相談支援体制を整備します。

3. 少子化対策の充実・強化と女性の活躍の場の拡大

1 少子化対策の充実・強化

少子化対策関連予算要求額：99億円 (R4:94億円)

新

出会い支援事業費 **15,709千円 (6,124千円)**
[-千円 (-千円)]

出会いの機会や交流の場を創出するため、新たに「社会人交流サークル」を開催するなど、若い世代の交流の活性化を図ります。

拡

少子化対策県民運動推進事業費 **16,405千円 (5,776千円)**
[15,461千円 (5,457千円)]

高知県少子化対策推進県民会議と協働し、少子化対策を県民運動として推進します。

<拡充内容> 育休取得や男性の家事・育児参画を促す研修パッケージを実施

2 女性の活躍の場の拡大

女性の活躍関連予算要求額：24億円 (R4:23億円)

拡

女性就労支援事業委託料等 **67,092千円 (49,678千円)**
[45,146千円 (36,920千円)]

女性の活躍の場の拡大に向けて、新たに策定する「女性活躍推進計画アクションプラン（仮称）」に基づき、就労支援や広報・啓発などを強化します。

次世代

デジタル

<拡充内容> 高知家の女性しごと応援室の開室日数の拡大及び相談窓口の増設
ひとり親の在宅就業を可能とするデジタル関係業務のスキル習得と受注支援
各分野で活躍する女性の動画コンテンツによる情報発信、フォーラムの開催

4. 県民の安全・安心の確保のための体制づくり

1 南海トラフ地震等災害対策の推進

拡

要配慮者避難支援対策事業費補助金 **16,996千円 (16,996千円)**
[15,088千円 (15,088千円)]

南海トラフ地震等の大規模災害に備えるため、福祉専門職の参画による要配慮者の個別避難計画の作成を進めます。

■補助先：市町村 ■補助率：1/2

2 人権尊重の社会づくり

拡

人権啓発事業費 **113,165千円 (88,314千円)**
[96,320千円 (69,037千円)]

あらゆる差別をなくし人権問題を解決するため、研修のほか、人権侵害への対応を強化します。

次世代

デジタル

<拡充内容> 相談体制の充実（弁護士相談）、ネット上のモニタリングの強化